

要望書

熊本県八代地域い産業を守る対策について

- 生産コストの上昇に対する恒常的な支援
- 専用機械維持のための支援
- 中国における熊本県育成品種の育成者権の保護に向けた支援等
- 公共施設等で使用する国産畳表の使用推進
- い業振興に向けた法律の整備



【能登半島地震支援として置き畳配布（八代市、氷川町協同 5,400 枚）】

令和6年11月

熊本県八代市

熊本県氷川町

八代地域農業協同組合

熊本県八代地域い産業を守る対策に関する 要望書

熊本県八代地域の農業関連事業につきましては、かねてより特段のご理解とご高配を賜り、心から感謝申し上げます。

さて、畳表の原料となるいぐさは、約520年の栽培の歴史を有し、当地域の基幹作物の一つであり、その作付面積は全国の9割以上を占め、日本一の産地として、日本の畳文化を支えております。

しかしながら、高齢化等による担い手不足、畳需要の減少や外国産畳表及び工業畳表との競合等により、生産者数、作付面積ともに減少しております。

また、大半の専用機械が生産中止となっていることや、今年度、乾燥機を製造していた会社が倒産したこともあり、農業者の不安が増大しており、イ業関連企業を含め、産地の存続が危ぶまれている状況です。

それに加え、燃油や肥料、畳表に加工する際に使用する経糸等の生産資材についても、近年、価格が上昇し、生産経費も増加していることから、農業所得の減少傾向が続くとともに、依然として資材価格が下がる見通しが立たないこともあり、畳表の生産継続を断念する状況も発生しております。

現在、当地域といたしましても、い産業全体の再生に向け、関係機関のご理解とご協力のもと、優良品種の栽培面積拡大や、消費者が産地や生産者の確認を行うことのできる熊本県統一産地表示(QRコード付タグ)の普及、地理的表示(GI)保護制度の活用など、高付加価値化による国産畳表の需要拡大に積極的に取り組んでいるところです。

また、昨年度、生産資材高騰対策として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、価格が上昇している燃油や経糸への一部支援を実施したところです。しかしながら、依然として生産資材の価格は高値が続いており、今後引き続き、生産者への支援が必要な状況です。

つきましては、このような事情をご賢察の上、国内産地の維持と生産者の安定経営のため、下記事項につきまして、特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

記

①生産コストの上昇に対する恒常的な支援について

現在、いぐさ・畳表農家経営所得安定対策事業を継続していただき、生産者の収入の確保に大きく寄与しているところですが、燃油や肥料をはじめとする生産資材の価格上昇は想定を超えております。

国におかれましては、生産資材価格の安定に向けた施策をはじめ、経糸などの生産コスト上昇に対する助成のほか、いぐさ・畳表農家経営所得安定対策事業について、基準価格の算定の際、生産資材価格の上昇分を加味して算定することや生産コストが急激に増加した場合に対応できる特例措置を設けるなど、生産者の農業所得を確保できるように恒常的な支援をお願いします。

②専用機械維持のための支援について

国内唯一のいぐさ・畳表産地の維持・継続を図るため、いぐさ専用機械の導入や施設整備に係る支援策の存続・強化をお願いします。併せて、専用機械及びその部品等の再生産に必要な情報の提供やメーカー等への働きかけなどの支援をお願いします。

③中国における熊本県育成品種の育成者権の保護に向けた支援等について

育成者権の保護のため、今後、登録される品種についても保護対象品目となるよう中国に対して、働きかけを行うとともに、今後も中国の輸出ライセンス制度による貿易が維持されるよう支援をお願いします。

④公共施設等で使用する国産畳表の使用推進について

当地域では、国産畳表の需要拡大のため、産地として積極的に公共施設等での使用に努めているところです。国におかれましても公共施設等で和室設置を推進し、国産畳表を指定するなど、国産畳表の積極的な使用をお願いします。

⑤い業振興に向けた法律の整備について

日本の伝統文化である畳を守り、未来へ継承していくため、産地として、い業振興、生産者の経営安定、畳表の消費拡大策への取組を行っております。国におかれましても、

日本の畳文化を守る観点から、い業振興に向けた法律の整備をお願いします。

令和6年11月

八代市長

中村博生

氷川町長

藤本一臣

八代地域農業協同組合

代表理事組合長

山住昭二